

# 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3667

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	後方支援医療機関支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成27年度～平成28年度	根拠法令	なし			戦略項目	03 医療の安心		
						分野施策	010302 地域医療体制の充実		
<b>1 事業の概要</b> 高次の救急医療機関から速やかに患者を転院させることに対する支援を行うことにより、高次の救急医療機関の負担軽減及び緊急入院の円滑な受入れを促進する。  後方支援医療機関支援事業 △7,396千円 事業進捗状況を確認したところ、転院実績が当初の想定を下回る可能性が高いため。				<b>5 事業説明</b>  (1) 事業内容 後方支援医療機関支援事業 36,380千円 高次の救急医療機関と転院患者の受入れについての協定を締結した医療機関に対して、前年度実績を上回った受入件数等に応じた補助を行う。 また、高次の救急医療機関に対して、協定の締結等にかかる経費の一部を補助する。  (転院先医療機関) 受入患者数増加加算 前年度実績からの増加数×1万円 4,720千円 迅速な受入加算(14日以内) 前年度実績からの増加数×2万円 13,660千円 身体疾患・精神疾患合併症患者受入加算(実数) 1万円 8,000千円  (転院元医療機関：高次の救急医療機関20施設「救命救急センター」「搬送困難事案受入医療機関」) 協定の締結等に要する経費 20施設×500千円(上限) 10,000千円					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)				(2) 事業効果 高次の救急医療機関に入院している患者の円滑な転院を促進することにより、高次の救急医療機関がより多くの救急患者を受け入れることができる体制を確保する。  (参考) 平成25年救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査結果(総務省消防庁) 埼玉県の救命救急センターの患者受入率 83.1%(全国ワースト3位、全国平均89.8%) 「ベッドの満床」により受入れに至らなかった件数 1,084件					
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし				(3) 補正予算の概要 事業進捗状況を確認したところ、転院実績が当初の想定を下回る可能性が高いため。					
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△7,396	△7,396						0	20,984
現計額	28,380	28,380						0	